

2023 年度 第 8 回理事会議事録

2023 年 11 月 9 日（木）19 時 30 分、WEB 上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	27 名
本日の出席理事数	20 名
監事総数	2 名
本日の出席監事数	2 名

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子 理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、押野修司、北村ミチル、阪井之哉、鈴木香織、鈴木康子、高橋暢介、館岡周平、種沢浩平、近森貴裕、平田樹伸、原裕如、藤田真弓、分須 陽
監事）土屋美樹、中間浩一

■委任役員：岡部拓大、神山真美、小池祐士、高橋啓吾、田坂翔太、丸達也、吉田朋子、渡部慶和

■欠席役員：

■他出席：法人管理部）駒崎かんな 敬称略

■議 題：

1. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第 1 号議案 2023 年度 第 7 回 理事会議事録について【法人管理部：駒崎】（資料 1）

誤字などの内容を一部修正し、満場一致で可決された。

第 2 号議案 埼玉県作業療法学会における講師謝礼について【埼玉学会：種沢】（資料 2）

第 33 回埼玉県作業療法学会において、当事者の方 3 名が参加し、シンポジウム形式での企画を実施予定。その際の講師謝礼は特別基準として 1 時間あたり 10000 円での謝礼とすることで満場一致で可決された。

第 3 号議案 ホームページに「新人・未入会者案内ページ（仮）」の作成【広報部：近森】（資料 3）

県士会ホームページ上に「新人・未入会者案内ページ（仮）」を新設したい。

新人・未入会者案内ページの内容は昨年制作した養成校学生向けのパンフレットの内容を元にして編集する。県士会、OT 協会のメリット、生涯教育制度の詳しい説明、団体保険の説明とメリット、入会方法の案内の情報を掲載し、新人 OT や若い未入会 OT に向けて、入会促進につながる案内を明確に表示できればと考える。公開時期は来年 3 月を見込んでいる。

予算についてトップページの項目の並べ替えが想定され、保守を依頼しているデザインデポに相談しながら、月額メンテナンス費用内で進めていきたい。

会議研修手当や会務作業手当については、担当者 3 名×4 回＝12000 円ぐらいの増額が見込まれるが、予算の会議費 206,000 円の中でまかなえると考えている。

上記について内容を確認し、満場一致で可決された。

第 4 号議案 県士会の入会促進、既存会員の福利厚生への検討【学術部：押野】（資料 4）

株式会社 gene と入会促進と既存会員の福利厚生を相談した。

県士会の入会促進として、1 か月間無料、有効期限 1 年間のお試しクーポンを提供、既存会員向けの、20%オフクーポンをご提供との返答があった。

内容を確認し、福利厚生として導入を行うことを満場一致で可決された。

運用方法については内容を検討していく。

第 5 号議案 次年度 POS トーク休止とリハビリテーションフェスタ実施について【地域リハ：館岡】（資料 5）

次年度、感染拡大に伴い休止していたリハビリテーションフェスタを実施する方向で検討している。
POS 各士会でこの方針を進めてよいか承認を得て、三団体連絡会（2月）で承認を得る予定。
それに伴い、次年度 POS トークを休止し、リハビリテーションフェスタを10月～11月実施で計画する（場所は現時点で未定）。

第6号議案 2024年度特別表彰の推薦について(OT協会) 【法人管理部：大橋】（資料6）
摂食嚥下を作業療法分野で広めたパイオニアである文京学院大学の神作一実氏を推薦することを満場一致で可決された。

第7号議案 協会代議員7名選出
日本作業療法士協会での代議員で1名立候補されており、残り7名推薦が必要。
宇田会長、伊藤副会長、茂木副会長、丸理事、鈴木香織理事、平田理事、犬塚理事を選出する。

第8号議案 組織力強化を目指す各都道府県士会与協会の役員意見交換会の参加の有無
協会から役員意見交換会の案内が出ており、参加の有無と日程を決めたい。
参加の有無については参加することを満場一致で可決された。
日程は12月7日で申し、可能な理事は参加する。

II. 報告・確認事項

1. 各部署活動報告

- 1) 事務局長：大橋事務局長より報告事項なし。
- 2) 法人管理部：大橋部長より報告事項なし。
- 3) 総務部：丸理事より報告事項なし。
- 4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。
公文書作成フローをBandとXdriveにアップしましたのでご活用ください。
今年は補正予算編成なしとなる可能性が高い。
- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。
研修：第2回研修会の骨子が決まった。講師は神作一実先生（文京学院大学）。
テーマは摂食・嚥下の評価とアプローチ（仮）。
日程は、2月16日（金）19：00～21：00（オンライン）。
福利厚生検討：株式会社 gene 様より、新人の入会促進のお試しクーポンと、既存会員向けの20%offクーポンの提供について提案があり、理事会審議後、結果を報告することになった。
編集委員会：特に報告なし。
- 6) 学会支援委員会：小池理事より報告事項なし。
- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。
11月18日、日本作業療法士協会生涯教育制度推進担当者会議に鈴木が参加する。
- 8) 生涯教育委員会：神山理事欠席であるが、以下の報告があった。
12月に次年度の研修計画について検討する。
11月27日 現職者共通研修「保健医療福祉と地域支援」、12月19日 現職者共通研修「作業療法の可能性」、1月22日 現職者共通研修「日本と世界の作業療法」、2月2日 現職者共通研修「作業療法研究法」開催予定。
- 9) 養成教育委員会：岡部理事より報告事項なし。
- 10) 職能開発事業部：藤田真弓理事より報告事項なし。
- 11) 広報部：近森理事より以下の報告があった。
<現職作業療法士に対する組織率向上対策>
ホームページを活用し、新人・未入会者の促進に繋がるような広報を継続していく。
<広報誌「彩り」>
広報部サポーターと協業して2024年1月号を作成中。

西部ブロックの特集予定. 東西南北ブロックへのインタビューも企画中。

- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より報告事項なし。
- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より以下の報告があった。
11月17日ナイトセミナー開催予定。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より報告事項なし。
- 15) 災害対策部：阪井理事欠席であるが、以下の報告があった。
11月4日 埼玉災害リハビリテーション研修 Basic コース (OT5名 PT1名) の参加があった。
- 16) 制度対策部：石川理事より報告事項なし。
- 17) 各ブロック
 - ・東部：小池理事より報告事項なし。
 - ・西部：種沢理事より以下の報告があった。
11月1日西部ブロック定例会開催した。11月17日みんなで語ら Night 開催予定。
 - ・南部：犬塚理事より、以下の報告があった。
10月16日にブロック長会議を開催。その場で今後のブロック研修会はすべて「語ら night!」に統一し、新規入会、交流を目的として無料開催として実施していく方針となった。
10月17日にブロック座談会を開催した。
2月22日「語ら Night! 運転再開支援とドライブシュミレーター体験について」を開催予定
 - ・北部：分須北部ブロック長より以下の報告があった。
10月5日 北部ブロック会議、10月30日 北部ブロック会議を行った。
1月15日 語ら night 熊谷を開催する。
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。
10月29日 三団体訪問リハ実務者研修会 BASIC コース終了。参加者20名で対面式研修会でした。
2月18日 訪問 OT 専門研修開催予定。
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より報告事項なし。
- 20) 子ども支援委員会：押野理事より以下の報告があった。
12月17日発達領域を専門としない作業療法士のための研修会 2023 を開催予定
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。
10月24日アンケート班ミーティングにて交流会のテーマなど検討している。
11月5日(日)にさいたま市で開催された令和5年度さいたま市障害者社会参加推進事業(家族教室)「高次脳機能障害者の社会参加のきっかけと学業や就労を継続するための地域支援とは？」に運営協力し、5名の委員が参加した。
2月15日 19:00~20:30 高次脳機能障害をもつ方々を支援する医療と福祉のオンライン交流会開催予定。
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より以下の報告があった。
南部ブロック座談会に参加。語ら Night の日程等審議。2月22日を予定。
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事欠席であるが、以下の報告があった。
11月4日こころ会議、11月7日こころ OT 室事前打ち合わせ実施。12月1日第13回こころ OT 室実施予定。
- 25) 第33回埼玉県作業療法学会：押野理事より以下の報告があった。
学会査読委員の任期が切れたため、更新を依頼する。
- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会：渡部理事より報告事項なし。

2. 監事より

1) 中間監事より

本日も活発な議論お疲れ様でした。

将来に向けての議論が大事であるため、これからも検討いただきたい。

2) 土屋監事より

杉原素子氏の退官の会に参加した。

3. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

士会員=協会員実現のための会員情報突合作業で、当士会には県士会員ではあるが協会員ではない会員さんが93名いらっしゃる事が判明した。

協会のひな形に沿って機械的に入会をお願いするのではなく、少し文書に意義などを加え、先日HPに公開してもらった未入会者、新規入会者向けの案内をアナウンスすることといたしました。

伊藤副会長が協会機関誌から抜粋してくれた会員のメリットという記事をぜひご覧ください。

そしてみなさんの身近に入会を迷っている人が居た場合にこの案内ページをお勧めしてください。

<11月予定>

11月4日 これでもいいのだバンド出演 文京学院大学作業療法学科講義

11月13日 埼玉県リハビリテーション専門職協会理事会

11月16日 お城 de カフェ

11月25日 よんぱち”

2) 茂木副会長

ウクライナの方が利用者として所属施設にリハビリに来ている。

国と文化が変わればOTの役割も変わる。当事者の方と話すことが大切を考える。

3) 伊藤副会長

時代がどんどん進むにつれて生活も変わってくる。30年先を見据えたフォローアップを。

アンテナ張っていかせるような自己研鑽が必要。

III. その他

次回理事会：2023年 12月14日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時15分閉会を宣した。

2023年11月9日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会